

8 福島県立安積黎明高等学校

自由曲：同声合唱とピアノのための「とおく」から とおく

○課題曲○

- ・八分休符 ♩ | ♩ の rhythm が少し前のめりになる、音価が同じ音を続けると、少し停滞感がある、というリズムのクセが曲を通じて気になりました。
息づかいが大変上手で明るくやわらかい響きは大変美しいです。
- ・声も表現も共に爽やかで、ある種の客観性も感じました。
けれども、あるいはだからこそ、聴き手が泣ける仕上がりになっていました。
- ・美しい響きです。表現も充分！これに音色のバラエティーがもっとあったら、と感じました。
柔かく美しいだけでなく、時に、激しく、時に鋭く。
- ・よく練られた伸びやかな声での女声のユニゾンの美しさ、心から嬉しかったです。
それぞれのフレーズのリズム より正確に表現してください
F Hの部分とても響き美しい Excellent!
Kの前の ritén ないほうが良いのではと感じました
b,92~99のダイナミクス とても効果的でした
- ・女声特有の優しい柔らかさをもって繊細に表現してくれました。
若干、声のキャパ、みなぎりが不足気味で、合唱が遠く、ヴェールの向こうからきこえてくる感があるのが惜しいです。音楽的にはかなり完成しているので、スケールがあと一歩、広がればと思いました。

○自由曲○

- ・与えられた音価、Agogikの中で、どのように言葉を扱うか、もう少し工夫があると、さらにサウンドに立体感が増すと思います。Solfegeの面での安心感は充分です！！
- ・乾いた表現が聴きたい個所で絶妙な表現が飛んで来ました。
叙情性や表現温度がもう少し高いと良いな、と思った場所もありました。
- ・ここでも統一感の有る美しい響き。透明なサウンドが曲に良くマッチ。
言葉を大切に歌っていたのも Good。このコンクールと、このホールには少しインパクトが足りなかったか？！
- ・冒頭のことは より自然に発語されるようにフレーズの出し入れを工夫できると、さらなる高みへと上っていくに違いない。
2~とっても良いです
7の[p] もっと弱声でも面白い！！
8のf ↔ 9のp 対照を！
- ・曲の消化、音楽的受容、表出の方向性等、すべて一級品です。音楽のうねり、気持のゆれ etc. もっと大胆に…。不足しているのは声のメリハリ、スケールのような気がしますね。